取扱説明書

品名：TELUMINA®-slim （直管型LED照明）

型名：TLS−SSJ110**** （電源分離型）

この度は、帝人エンジニアリング製品をお買い上げいただきありがとうございます。 安全に長くお使いいただくために下記注意事項をご使用前に必ずお読みください。

お客様へ	ご使用の前に、この「取扱説明書」を必ずお読み下さい。 お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

 警告 誤った取扱いをした時に、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	取り付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する。（ご自身で取り付け工事をされ不備があると感電、火災、落下の原因）	厳守	お手入れの際は、必ず電源を切る。（感電の原因）
	布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけない。（火災の原因）		煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切った上で、工事店、お買い上げの販売店にご相談ください。（感電、火災の原因）

 注意 誤った取扱いをした時に、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	ランプを水洗いしない。（感電、故障の原因）	厳守	明るく安全にご使用いただくために1年に 1 回の保守、点検を行なう。
	ランプの下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かない。（火災、落下、器具の変形、LED短寿命の原因）		
	LED点灯時、および消灯直後はランプに触れない。（高温のため、火傷の原因）		ランプを清掃する際は、乾いた柔らかい布か、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭く。（感電、故障の原因）
	器具の一部が破損したまま使用しない。（落下、ケガの原因）		

清掃	● 汚れ落しは水またはぬるま湯を用い、汚れが落ちにくい時は、中性洗剤（例えば台所洗剤）の1～2%の水溶液を用いて柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れた部分を軽く拭き取って下さい。 ● シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤は使用しないで下さい。 （変色、劣化、感電の原因）

使用上に関するお知らせ	● LED光源にはバラツキがあるため、同一型名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますが異常ではありません。 ● ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用下さい。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。 ● 受信電波が弱い場合には、AMおよび短波放送では雑音が入る場合があります。 ● 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。 ● 安全上、LED光源を直視することはおやめ下さい。 ● 照射距離が近い場合や照射面などによって光ムラが気になる場合がありますのでご了承下さい。

保証	● 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。 保証書及び長期保証が必要な場合は、弊社または弊社代理店へお申し出ください。

異常時	煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源を切った上で（火災、感電の原因）お買い上げの販売店または専門の施工業者に連絡して下さい。

施工者様へ	施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みの上、正しく施工して下さい。 施工後は、必ずお客様にお渡し下さい。

警告

誤った取扱いをした時に、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

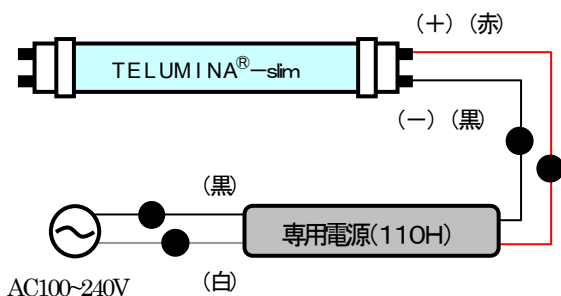
禁止	引火する危険のある雰囲気で使わない。(火災の原因) 器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対にやめる。(落下、感電、火災の原因)	厳守	施工は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および本説明書に従う。(施工に不備は落下、感電、火災の原因)

注意

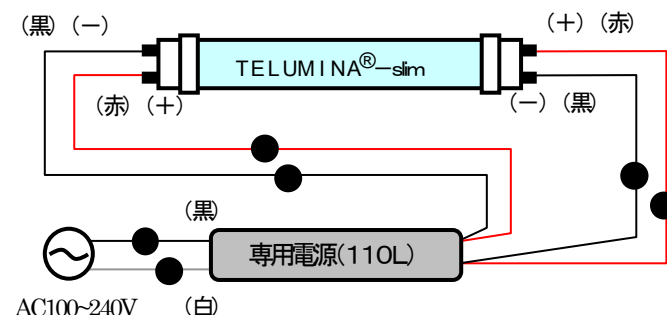
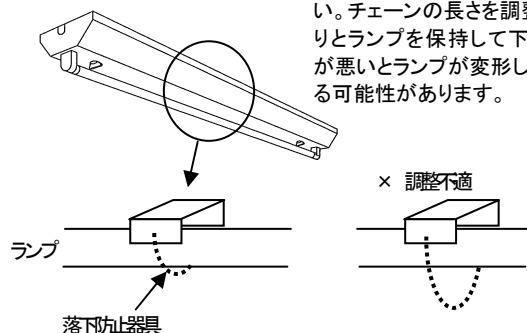
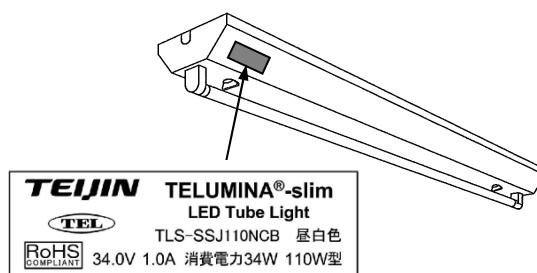
誤った取扱いをした時に、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	一般屋内用ランプです。直射日光の当たる場所、高温、湿気の多い場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使わない。(感電、落下、サビの原因) 軒下、屋外側通路などの雨の吹き込みを受ける場所では使わない。(感電、落下、サビの原因) 専用電源ユニット以外の電源ユニットは使用しない。(火災、感電、故障の原因)	禁止	調光機能のついた照明器具や非常用器具、誘導灯器具などでは絶対に使用しない。(誤って使うと動作不良の原因) 濡れた手で取り扱わない。(感電、故障の原因)
		厳守	周囲温度は、5～35℃(設計温度)の範囲で使用する。(高温で使用すると火災、LED短寿命の原因)

施工要領および結線図

【TLS-SSJ110NCB 以外の場合】 ※片側端子へ給電

【TLS-SSJ110NCB の場合】 ※両側端子へ給電

【落下防止器具取付】

必ず、落下防止器具を取付て下さい。チェーンの長さを調整し、しっかりとランプを保持して下さい。調整が悪いとランプが変形したり落下する可能性があります。

【専用シール貼付】

(1) 工事の前には、必ず電源を遮断して下さい。印加状態でランプを挿入しますと過電流(過電圧)となり、保護回路が動作する場合があります。保護回路動作時は電源操作(入・切)することでリセットされます。
(2) 既存蛍光灯器具から蛍光灯を取り外し、配線部を覆うカバーを取り外します。
(3) 既存の蛍光灯の配線を切断し、安定器を撤去(または回避)します。蛍光灯安定器(またはインバータ)を持つ回路に直接接続してのご使用はできません。回路破損の原因となります。必ず安定器(またはインバータ)の配線は切断して下さい。尚、蛍光灯はタイプにより結線が異なりますので十分注意して下さい。
(4) ソケットや配線が古くなり痛んでいないか確認して下さい。損傷の恐れがある場合は、交換してください。
(5) 片側のソケットにLED専用電源を接続して下さい。専用電源は1灯に１個必要です。また、LEDランプは極性がありますので確認して下さい。
(＋側 :赤線)、(－側 :黒線)
(6) LED専用電源を器具へ固定します。固定はネジ止めとし落下などがないよう確実におこなってください。
(7) 落下防止器具は適正な位置に調整して下さい。調整が悪いとランプが変形したり、ソケットより外れる可能性があります。
(8) 電線くずなど残留がないことを確認し、器具のカバーを元に戻します。カバーをする際は、配線を挟み込まないよう十分注意して下さい。
(9) 工事完了後は、誤挿入防止のため、電源供給ソケット側の反射板表面に専用シールを貼り付けて下さい。
(10) 電源を入れて異常なく点灯することを確認して下さい。

帝人エンジニアリング株式会社
TEIJIN ENGINEERING LIMITED
〒541-8587 大阪市中央区南本町１丁目6番7号 帝人ビル
機器事業部 TEL (06)6268－2170

2013.04